



認知症本人ミーティング

本人同士が出会い、一緒に語ろう！

認知症の本人が集い、自分の体験や希望、必要としていることを話し、自分たちのこれからのより良い暮らし、くらしやすい地域のあり方を一緒に語り合う場です。

支援者も参加し、認知症の本人のニーズを地域で共有することで、地域における認知症の本人の社会参加や生きがいづくりを促進し、共生社会の実現を推進します。

開催頻度 : 2ヶ月に1回 偶数月 1～2時間程度
場 所 : 県内東部、中部、西部地区それぞれで開催



Q 認知症になったらやっぱり大変？
A 希望を持って暮らせる工夫、方法があります

Q 認知症になっても趣味は続けられる？
A 一人では不安でも、仲間がいると安心してチャレンジできます



詳しくは「とっとり認知症ポータルサイト」の「相談支援、社会参加窓口等」から「認知症本人ミーティング」を御覧いただくか以下の連絡先へお問い合わせください。

鳥取県庁 長寿社会課 いきいき長寿推進担当
TEL : 0857-26-7177 FAX : 0857-26-8168
E-mail : choujyushakai@pref.tottori.lg.jp



主催：鳥取県認知症本人ミーティング実行委員会



実績

【本人ミーティングで出た意見】

- ・診断を受けてから支援機関に繋がるまでに時間がかかる
- ・診断を受けた後の不安な気持ちを誰かに受けとめて欲しい
- ・認知症本人として誰かの役に立ちたい

【ピアサポート事業の開始】

本人ミーティングで出た意見を受けて、認知症本人と家族によるピアサポート事業を2021年からスタート



令和6年度の内容

東部

- ・「楽しかったこと、嬉しかったこと、挑戦してみたいこと」の意見交換
- ・「誰もが安心して使いやすい県立図書館にする為の館内標示ワーク」内の意見交換。

- ・タブレットに関する意見交換
- ・「この夏を乗り切った工夫について」の意見交換
- ・「今年度の活動の振り返り、来年に向けて」の意見交換



本人ミーティング（東部）
ミーティング後の交流

中部

- ・「琴浦って、どんな町」～ウォーキングしながら海を感じましょう～

- ・「雑談の中から、何か見つけましょう」

- ・「雑談の中から、何か見つけましょう」

～どんなことに困った？楽しかった！～

- ・「ウォーキングしながら皆で楽しく繋がりましょう」

～どんなことに困った？楽しかった！～



本人ミーティング（中部）
楽しい思い出語る

西部

- ・「皆さんが参加されている地域の活動・参加したい地域の活動について」意見交換

- ・「毎日の暮らしぶり・楽しんでいることなど、ざっくばらんに話してみよう」※皆さんのお話を聞いて、普段の暮らしがより良くなるヒントを探してみましょう

- ・「山陰ど真ん中と仲間たち」の今後の活動について、3/20の米子でのフォーラムについて



山陰ど真ん中（米子市）